

義務教育学校について

1 義務教育学校とは

- ・義務教育学校とは、小中一貫教育を行うための学校である。
- ・校長は一人、教頭は複数人、教員は前期課程（小学校）と後期課程（中学校）が配置される。
- ・当町は、一つの校舎に小中学校を集約して義務教育学校を設置する。

2 これまでの経緯

- ・小中一貫教育の実施について、町コミュニティ・スクール（学校運営協議会）やタウンミーティングでも賛同を得ている。
- ・町教育委員会でも小中一貫教育の実現のため、義務教育学校設置を協議し了解している。
- ・校舎は新築が望ましいが、町財政への過大な負担のため、現校舎を活用することで検討した。
- ・「学校個別施設計画策定」のため専門業者に調査を委託したところ、躯体調査については鰯中・西海小校舎は老朽化で活用は不適、舞戸小学校校舎は活用可能という報告を受けた。
- ・これらを鑑みて、舞戸小学校を増改築して義務教育学校を設置することを検討したい。

3 今後のスケジュール

- | | |
|---------------|--|
| 【令和7年度】 | ・基本構想の立案 |
| 【令和8年度】 | ・プロポーザルによる設計者の選定、地質調査・測量、基本設計
・実施設計（建物の平面、断面、立面等の仕様決定）、工事入札 |
| 【令和9年度】 | ・小学校統合、中学校は現状のまま |
| 【令和9年度から10年度】 | ・増改築工事 |
| 【令和11年度】 | ・4月鰯ヶ沢町立の義務教育学校開校 |